



カムカムよってって



2026年2月よってって在宅診療所
052-626-1215 E-mail:yottette-zaitaku@minami.or.jp

朝の冷え込みはまだまだ厳しく、布団から抜け出せない時もありますが、少しずつ春の訪れを肌で感じられる日も出てきました。南生協病院の近くでは、梅の花が咲いています。春の清々しさを感じられる日は、もう直ぐそこまで来ていますね。

がん哲学外来メディカルカフェ ふらカム

「大橋 洋平先生のおはなし会」が開かれました

がん哲学外来では2026年1月24日（土）に大橋洋平先生をお迎えし、楽しいおはなし会を開催しました。先生はご自身の経験を踏まえ、ユーモアを交えながら傾聴の意味と重要性をお話下さいました。その後は、グループに分かれて歓談の時間。情報交換の場ともなり、とても有意義な時間でした。おしゃべり会終了後も、南生協病院 緩和ケア病棟の見学を希望される方や、大橋先生とお話をされる方など、皆さん思い思いに過ごされていきました。がん哲学外来が一人ひとり胸に抱いた思いを満たせる活動の場・交流の場であることを改めて実感できる活動となりました。



がん哲学外来メディカルカフェは、どなたでもご参加いただけます。お気軽にお越しください。

活動日：毎月第4（土）10時～12時 場所：よってって横丁2階

<プチエピソード>

先日、訪問診療に伺っていた患者様がお亡くなりになりました。お一人暮らしで、身内は遠方、重い病気を抱えながらも自分で懸命に生きておられる方でした。「タバコと買い出しが、自分の健康バロメーターだ」と話され、体が許す限り自転車に乗り買い出しへ。介護申請のタイミングも含め自分の意志をしっかりと示され、自分の時間を大切に生きているように見えました。

体が思うように動かなくなっからは、「おたがいさまシート」の活用に理解を示され、地域の組合員さんと繋がり、組合員さんが気持ちを支えてくれました。手を握り涙を流されたと聞いています。

様々な支援がある中で、患者様が一番に求めていたのは福祉用具などではなく安心感でした。個々の価値観を尊重し、その思いを支える事の大切さと難しさを改めて痛感しました。今後、教えて頂いたことを次に繋げていきたいです。ご冥福をお祈りいたします。